

発行 豊頃町
〒089-5392
中川郡豊頃町茂岩本町125番地
☎015(574)2216

発行日 2015年12月1日
編集 豊頃町企画課広報情報係
豊頃町社会福祉協議会

今月の表紙



今月の表紙は、11月3日に行われた「第45回町文化祭」での「グランジュテ」の発表の様子です。どの参加者も日頃の練習の成果をいかに発揮していました。

役場などの連絡先

- ◆役場
☎(574)2211(代表)・FAX(574)3750(総務課)
- ◆各課等(ダイヤルイン)
総務課☎(574)2211
出納室☎(574)2212
住民課☎(574)2213
福祉課☎(574)2214
施設課☎(574)2215
企画課☎(574)2216
産業課☎(574)2217
農業委員会☎(574)2218
議会事務局☎(574)2222
教育委員会(教育課)☎(579)5801
(図書館)☎(579)5802
- ◆支所・出先機関・町内関係機関
大津支所☎(575)2021
こどもプラザとよころ☎(574)3931
保健センター☎(574)3141
給食センター☎(574)4600
社会福祉協議会☎(574)3143
- ◆地域情報通信基盤施設の故障受付窓口
NTT 東日本データセンター ☎0120(860)023
[24時間365日受付]

ホームページ

豊頃町 <http://www.toyokoro.jp/>
豊頃町社会福祉協議会 <http://toyokoro-shakyo.com/>

豊頃町の人口と世帯

10月31日現在(前月比)	住民基本台帳に基づく
人口	3,318人(-5)
男	1,593人(-3)
女	1,725人(-2)
世帯	1,512世帯(-3)

町内の交通事故

平成27年1月1日	~11月10日(前年比)
交通事故死	ゼロ128日
発生	2件(-2)
死者	1人(0)
傷者	2人(-1)

目次

CONTENTS

- 02 クローズアップ人
チーズ工房 夢みるく
- 広報とよころ
- 04 特集 豊頃の台所事情
08 豊頃町の児童・生徒の学力や生活習慣は?
10 昭和ノスタルジアコンサート
11 国民年金からのお知らせ
12 はるにれは見ていた「町文化祭」ほか
14 健康だより「健診を受けましょう!!」
15 アリッサ in ワンダーランド
16 みんなの図書館「冬の工作教室を開催します!」ほか
18 ご家庭における節電のお願い
19 駐在だより「年末における犯罪のない地域づくり」ほか
町民文芸

社協だより

- 20 生きがいデイサービス
21 社協会費納入にご協力ありがとうございます
22 役職員視察研修 ほか
24 社協職員に動きがありました ほか

役場だより

- 25 INFORMATION ◎目次あり
主な施設の行事予定 ほか

裏 とよころカレンダー

告知 「年末年始休業のお知らせ」

町有バス運休のお知らせ

- 学校の冬休み、年末年始の休業に伴い次の便を運休します。
- ◎二宮線 全便運休
【期間=12月26日(土)~平成28年1月12日(火)】
 - ◎大津線 ①便 大津7:08発 ⇒豊頃駅
③便 豊頃駅16:05発 ⇒大津
【期間=12月19日(土)~平成28年1月12日(火)】
 - ◎全線 全便運休(年末年始休業のため)
【期間=12月31日(木)~平成28年1月5日(火)】

問役場住民課生活環境係 ☎(574)2213

ク
ロ
ー
ズ
ア
ッ
プ
プ

toyokoro people



代表 門 茂子さん、副代表 岡頭綾子さん、
櫻井美枝子さん、石田幸美さん、坂田成子さん
の5人で精力的に活動中。

町民の皆さんに愛されるようなチーズ作りを

町内の酪農家の女性5人によるチーズ工房「夢みるく」が11月19日、はるにれ友遊館内の喫茶「ふわり」で初めて手作りチーズの販売を行いました。

同工房は、はるにれ友遊館を拠点に自家製チーズ作りの活動を楽しんできた「夢みるくの会」の会員の内、販売を主目的に集まった5人で結成され、今年の5月頃から活動を開始してきました。

2、3年ほど前から会員の中でも挑戦してみたいという構想があったそうですが、「いざ販売するものを作るとなると踏ん切りがつかなかった」と田頭副代表が言うように、躊躇する部分もありました。

販売用のチーズを作る場合には今まで「夢みるくの会」で行ってきた作業工程とは異なる部分があったり、保健所等の許可申請関係で苦労する部分も多くありました。

例えば、コショウ入りのチーズの場合はコショウ自体の検査を別に受けなければならぬなど、やってみて初めて分かるようなことがたくさんあったそうです。

しかし、「自分たちの作った手作りのチーズをたくさんの人に味わってもらいたい」という門代表の熱意に心打たれた会員の力によって今回の販売にまでこぎつけました。

販売当日は「実際に売れるかとても心配していたんです」という会員の心配をよそに4時間の予定が、開始1時間で完売する大盛況。

「次の販売はいつなの?」といった町民からの嬉しい反響もありました。

「夢みるく」が作るチーズの特徴はなんといっても会員が自ら生産した新鮮な牛乳を使用し、丁寧に一つひとつ手作りで仕上げることに。

例えば看板商品のゴーダチーズは通常市販されている倍近い2か月間熟成させているなど、作った後の手入れなども含め、とても手間がかかっています。

「今回販売までこぎつけられたのは家族の協力があってこそ」と話す会員の皆さん。例えば販売するとなれば、忙しい酪農家の合間を縫って、チーズ作りに1日、パッキングに1日、販売に1日、というように家をまるまる空けなければならず、「家族の理解がなければ絶対にできなかった」と会員全員口をそろえて話していました。

今後の活動としては、12月のクリスマス時期に合わせた販売や、町内誘致企業のアイシン精機株式会社の本社がある愛知県刈谷市での物販も予定しています。

「全て手作りの数に限度があるが、これからは町民の皆さんに愛されるようなチーズ作りを目指してマイペースに頑張っていきたいです」と会員の皆さん全員が力強く話してくれました。

